



昼生小学校

第1号

学校運営協議会だより

発行：令和3年4月30日

田んぼに苗が植わり新緑の季節となりました。コロナ禍が続きますが、学校運営協議会では、今年も「心豊かなたくましい昼生っ子」を育てるため、保護者や地域住民が学校運営を支援し、教職員とともに、信頼される開かれた学校づくりを進めていけるよう活動してまいります。

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



【図書館掲示】

4月14日 第1回学校運営協議会を開催



令和3年度 会長、副会長、委員、及び事務局

会長：草川喜種 副会長：篠原敏彦（新）

委員：草川英幸（新）、草川照明（新）、岡田健次（新）、
草川晃司（新）、佐脇泰行、田名瀬寛之、田中義雄、
松尾みち子、前川重喜、前川優、平野美紀子、
渥美厚子、小崎奈緒

事務局：楠井佳典（新）、篠原政也

今年度は5人の新しい委員を迎え、会長に草川喜種さん、副会長に篠原敏彦さんが就任されました。また、令和3年度の学校運営協議会の運営方針は、昨年度の教育活動アンケートにあった「自分から積極的に挨拶ができるようになってほしい。」「ゲストティーチャーを迎え、地元の方に学校教育、子育てに関心をもっていただきたい。」という声を取り入れ、次の内容を重点とした活動計画を立てました。

令和3年度の学校運営協議会活動計画

学校運営協議会は、年4回の開催とする。

◎重点項目

- 1 昼生小学校経営方針の重点目標と活動計画と連携し、特に「挨拶の習慣化」、「自ら挨拶する積極性」を伸ばすための運動を実施する。
- 2 まちづくり協議会と共同で地域全体で「挨拶運動」を推進し、「標語募集」を実施する。
- 3 「いじめ問題」をテーマとした協議を実施する。
- 4 地域学習等のゲストティーチャーを確保するために、まちづくり協議会と連携して「人材バンク」を作成する。尚、今年度は、まちづくり協議会に「友愛活動」のお話をお願いする予定である。



令和3年度の学校経営方針は、次の内容で承認されました。

令和3年度 昼生小学校経営方針 （一部抜粋、要約）

《学校教育目標》

「心豊かなたくましい昼生っ子の育成」
～ともに学び、楽しさを実感できる教育の推進～



◎今年度の重点目標と行動計画（主な内容）

- 1 基礎学力・学習習慣の定着と思考力、判断力、表現力の向上をめざして、一人一台パソコン（GIGA スクール構想）を生かした「主体的・対話的で深い学び」につながる授業改善を図ります。
- 2 気持ちのよい挨拶の習慣化を図ります。
- 3 保護者、地域と歩む学校づくりをめざして、保護者や地域と協働した教育活動を展開します。
ゲストティーチャー、ボランティアなど地域の人材を生かした学習や環境整備を進めます。
- 4 活力ある教育活動を行うため、働き方改革を進めます。

◎生活科・総合的な学習の時間におけるゲストティーチャーのお願い

★次の内容について、教えていただける方は、ご協力をお願いします。

まちづくり協議会と学校と連携して、ゲストティーチャーの人材バンクを作っていきます。



1年生：夏冬野菜、さつまいもの栽培、昔遊び

2年生：夏冬野菜の栽培

3年生：神社や史跡、防災施設、まちづくり学習

4年生：中ノ川の生き物や働き

5年生：米作り、しめ縄作り

6年生：昼生地区の歴史、亀山・昼生の福祉活動（民生委員さん）、
まちづくり協議会友愛活動

ゲストティーチャーについての協議では、主に次のような意見が出されました。

- ・人材を登録していただいて、学習内容とゲストティーチャーを繋いでいけるとよい。
- ・学習する分野によって、どのような人がいるのか見出していく。子どもたちと地域の人が、お互いの顔が見えると繋がっていきける。
- ・ゲストティーチャーは、無理なく負担にならないように活動していただきたい。
- ・福祉学習は3年生、6年生で行うので、内容を整理してほしい。
- ・たとえば環境に関する話であれば、実際に活動をしている人がいるので、その方のお話が聞けるとよい。ゲストティーチャーの方が経験した話は、子どもたちにインパクトがある。
- ・野菜作りも、複数の人が人材登録されて、その年や活動によっていろいろな人が関わられるようになるとうい。
- ・地域でがんばってみえる人の姿に出会う学習を進められるとうい。

学校の教育活動や学校運営協議会の取組の様子は、

昼生小学校ホームページでもご覧ください。